

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
海洋科	2	水産	課題研究	2	なし			
科目の目標	<p>水産の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2)水産や海洋に関する課題を発見し、水産業や海洋関連産業に関わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。</p>							
月・考査等	単元名	指導内容	評価規準			評価方法	補助教材	指導上の改善点など
			知識・技能【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】			
4	職業資格の取得	乙種危険物取扱者の資格取得	水産や海洋に関する職業資格の取得のため、関連する専門的な知識及び技術などを身に付けている。	水産や海洋に関する職業資格の取得に関する課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する職業資格に関する基礎的な内容について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 復習テスト		○ ◎ ○ ◎
5	職業資格の取得	乙種危険物取扱者の資格取得	水産や海洋に関する職業資格の取得のため、関連する専門的な知識及び技術などを身に付けている。	水産や海洋に関する職業資格の取得に関する課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する職業資格に関する基礎的な内容について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 復習テスト		○ ◎ ○ ◎
中間考査								
6	産業現場等における実習	インターンシップへ向けた準備	自らの進路希望等に応じた企業などの研修先で行う、3～5日間の職業体験への心構えを理解し、職業観や社会性を身に付けている。	水産や海洋に関する各科目の内容と関係がある産業現場等の見学により課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する各科目の内容と関係がある産業現場等の見学を通じ、自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 レポート 発表		○ ◎ ○ ◎
期末考査								
7	産業現場等における実習	インターンシップ	自らの進路希望等に応じた企業などの研修先で行う、3～5日間の職業体験への心構えを理解し、職業観や社会性を身に付けている。	水産や海洋に関する各科目の内容と関係がある産業現場等の見学により課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する各科目の内容と関係がある産業現場等の見学を通じ、自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 レポート 発表		○ ◎ ○ ◎
8								
課題テ								
9	職業資格の取得	韓国語(ハングル)講座	水産や海洋に関する職業資格の取得のため、関連する専門的な知識及び技術などを身に付けている。	水産や海洋に関する職業資格の取得に関する課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する職業資格に関する基礎的な内容について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 復習テスト		○ ◎ ○ ◎
10	調査、研究	研修旅行の事前学習	国際交流(韓国)の学習として、韓国の文化や食文化、科学技術などの分野において個人研究テーマを設定することができる。	韓国の文化や食文化、科学技術などの分野において設定した個人研究テーマについて適切な方法で調査し、発表の準備ができる。	韓国の文化や食文化、科学技術などの分野において設定した個人研究テーマについて主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 レポート 発表		○ ◎ ○ ◎
中間考査								
11	調査、研究	研修旅行の事後学習	国際交流(韓国)の学習として、韓国の文化や食文化、科学技術などの分野において個人研究テーマを設定することができる。	韓国の文化や食文化、科学技術などの分野において設定した個人研究テーマについて適切な方法で調査し、発表の準備ができる。	韓国の文化や食文化、科学技術などの分野において設定した個人研究テーマについて主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 レポート 発表		○ ◎ ○ ◎
期末考査								
12	職業資格の取得	海洋情報技術検定1級の資格学習	水産や海洋に関する職業資格の取得のため、関連する専門的な知識及び技術などを身に付けている。	水産や海洋に関する職業資格の取得に関する課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する職業資格に関する基礎的な内容について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 復習テスト		○ ◎ ○ ◎
1	職業資格の取得	海洋情報技術検定1級の資格学習	水産や海洋に関する職業資格の取得のため、関連する専門的な知識及び技術などを身に付けている。	水産や海洋に関する職業資格の取得に関する課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する職業資格に関する基礎的な内容について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 復習テスト		○ ◎ ○ ◎
2	職業資格の取得	海洋情報技術検定1級の資格学習	水産や海洋に関する職業資格の取得のため、関連する専門的な知識及び技術などを身に付けている。	水産や海洋に関する職業資格の取得に関する課題を発見し、それらの課題について合理的かつ創造的に解決しようとしている。	水産や海洋に関する職業資格に関する基礎的な内容について自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 復習テスト		○ ◎ ○ ◎
学年末考査								
3	進路学習	次年度の進路へ向けた準備	自らの進路希望等に応じた企業や学校についての情報を収集し、進路実現に向けて目標を設定することができる。	進路実現に向けた目標を明確にし、職場体験等を通して身に付けた職業観や社会性を表現することができる。	進路実現に向けて自ら学び、主体的かつ協動的に取り組もうとしている。	生徒観察 レポート 発表		○ ◎ ○ ◎